

ばね;緩衝装置;振動減衰手段

注

(1) このサブクラスは以下のものを包含する:

—ばね, 緩衝装置または振動減衰装置;

—もし特定の装置を包含するサブクラスに分類されなければ
その特定の装置への配置又はその為の適用[5]

(2) もし特定の装置, 例えば以下の装置に関するサブクラスに
分類されれば, このサブクラスには, 特定装置におけるあるい
はその為のばね, 緩衝装置または振動減衰装置の配置または適
用は包含しない。

A47C 23/00-27/00 スプリングマットレス

A63C 5/075 スキーの防振器

B60G 車両懸架装置

B60R 19/24 車両へのバンパーの取付け

B61F 鉄道車両懸架装置

B61G 11/00 鉄道車両または市街車両の緩衝装置

B62D 21/15 衝撃吸収手段を有する車台フレーム

B62J 1/02 自転車用サドルの弾性的取付け

B62K 21/08 ステアリングダンパ

B63H 1/15 振動減衰装置を有する船舶用プロペラ

B63H 21/30 船舶の推進設備の防振取付

B64C 25/58 飛行機の降着装置のばねまたは緩衝装置

B65D 81/02 緩衝手段をもつ容器, 包装要素または包装体

D06F 37/20 洗たく機の弾性的すえ付け

D06F 49/06 家庭用遠心脱水機の弾性的すえ付け

F03G 1/00 ばね原動機

F21V 15/04 照明装置の弾性的取り付け

F41A 25/00 後座へ復座する砲架

F41B 5/20 アーチェリーの弦のための振動減衰装置

G01D 11/00 測定に関する指示または記録

G01G 21/10 重量測定装置の緩衝装置

G04B 時計, 携帯時計

G12B 3/08 器械の可動部の減衰

G21C 7/20 原子炉の制御棒の衝撃吸収装置の配置[5]

サブクラス内の索引

ばね
摩擦型;流体型;磁力型 1/00, 3/00;5/00, 9/00;6/00

振動減衰装置または緩衝装置.....

摩擦型;流体型 7/00, 11/00;9/00, 11/00

ばねと振動減衰装置または緩衝装置とを組み合わせた装置

13/00

振動防止, 釣合い 15/00.....

1/00 ばね (流体を用いたもの
F16F5/00, F16F9/00)

1/02 ・低内部摩擦の鋼鉄またはその他の材料よりなるもの (F16F1/36 が優先); つる巻きばね, ねじりばね, 板ばね, 皿ばね, 輪ばねまたは類似のばねで, ばねの材料に関連しないもの[6]

A 金属ばねの材質

B 金属ばねの製造

C 金属ばねの分離, 供給または組立

Z その他のもの

1/04 ・・つる巻きばね

1/06 ・・・円筒表面状に巻いたもの

A ばねの素材または製法に特徴のあるもの

B ・FRP 製のもの

C ・素材断面が非円形のもの

D ・素材断面が中空のもの

E ・素材断面が変化するもの

J 巻き形状に特徴のあるもの

K ・巻き径が変化するもの

L ・巻きピッチが変化するもの

M ・巻き方向が変化するもの

N ・端部形状に特徴のあるもの

Z その他のもの

1/08 ・・・おもに円すい表面状に巻いたもの

1/10 ・・・実質的に平面状に巻いたうず巻きばね

1/12 ・・・付属品, 装着部品

A ねじりばねに関するもの

B ばね圧調整

C 表面処理

D 管による被覆

E スプリングカバー

F 防振手段または振動減衰手段をもつもの

G ・コイル外周部材

H ・コイル内周部材

J ・コイル内外周挟持部材

K 端部の固定・支持手段に特徴のあるもの

L ・フックの引掛部材をもつもの

M ・コイルに螺合する取付部材をもつもの

N ・ばね受けをもつもの

P ・コイルを環状に連結するもの

Q ばね摺動用のガイド部材をもつもの

Z その他のもの

1/13 ・・・ばねの機械的または物理的特性を変えるために, 巻きの間に挿入物またはスペーサーを入れてあるもの[6]

1/14 ・・棒, 管よりなるねじりばね

1/16 ・・・付属品, 装着部品

1/18 ・・板ばね

G 車両懸架用板ばね

Z その他のもの

1/20 ・・・板ばね間に層, 例. 減摩材層, またはローラを持つもの

1/22 ・・・ばね特性を調節する方法をもつもの

1/24 ・・・潤滑; カバー, 例. 潤滑材を保留するための覆い

1/26 ・・・付属品または装着部品 (B60G11/10 が優先) [5]

1/28 ・・・密着したスリーブ内に枢軸する円筒形金属ピンからなるもの

1/30 ・・・ゴム, 又は, 類似の弾性部材よりなる中間部品をもつもの

F 1 6 F

- 1/32 ・ ・ カップ状ばね;皿ばね (ダイアフラム F16J3/00)
- 1/34 ・ ・ 輪ばね, すなわち複数の環状体が軸方向荷重を受けるべく半径を異ならせたばね
- 1/36 ・ 樹脂材料からなるもの, 例. プラスチック, ゴム; 高内部摩擦をもつ材料よりなるもの
 - B 製造方法に特徴があるもの
 - C 材質に特徴があるもの
 - E ・ 異質の材料よりなるもの
 - G 補助部材を有するもの (F16F1/371 が優先)
 - K 取り付け部に特徴があるもの
 - M ・ 調節可能なもの, 例. ねじで調節するもの
 - N ・ 板の穴にゴムを挿入することによる取り付け
 - Y 取り付けたものに特徴を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/362 ・ ・ スチールウールまたは圧縮された毛からなるもの [6]
- 1/364 ・ ・ コルク, 木材または類似の材料からなるもの [6]
- 1/366 ・ ・ 繊維強化樹脂からなるもの [6]
- 1/368 ・ ・ ・ 板ばね [6]
 - A 板材自体に特徴のあるもの
 - B 目玉部分に特徴のあるもの
 - C 摩耗防止に特徴のあるもの
 - D 固定部材または取付部材に特徴のあるもの
 - E FRP 製板ばねと鋼製板ばねとの組合せ
 - Z その他のもの
- 1/37 ・ ・ 気泡材料よりなるもの, 例. スポンジゴム
 - A 板と板の接続部または板と軸の接続部に取
り付けるもの, 例. スペース
 - B 転動するもの, 例. リングゴムが回転するもの
 - C 円すい面を有するもの, 例. ベローズ型のもの
 - D 空所または肉抜き部を有するもの
 - E ・ 表面形状に特徴があるもの, 例. 溝や凹凸
 - F ・ 空洞部を有するもの, 例. 立方晶型の空洞配置を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/371 ・ ・ 挿入物または補助伸長部材によって特徴づけられるもの, 例. 硬くするもの (F16F1/366, F16F1/387 が優先) [6]
- 1/373 ・ ・ 特殊な形状をもつことに特徴のあるもの [6]
- 1/374 ・ ・ ・ 球形または類似の形状を有するもの [6]
- 1/376 ・ ・ ・ すくなくとも一面に突起, スタッド, セレクションまたは類似のものを有するもの (F16F1/387 が優先) [6]
- 1/377 ・ ・ ・ 穴または開口部を有するもの

- (F16F1/387 が優先) [6]
- 1/379 ・ ・ ばねの温度を調節する装置によって特徴づけられるもの, 例. 冷却によるもの [6]
- 1/38 ・ ・ 堅い外側スリーブと堅い内側スリーブまたはピンとの間に弾性材料よりなるスリーブをもつもの
 - F 製造方法に特徴があるもの
 - G ねじり荷重をうけるもの
 - H ヨーイングをうけるもの, 例. ピローボールブッシュ
 - S 取り付け部の特徴, 例. ブラケットの特徴
 - T 可変の周期特性を得るための部材をもつもの
 - U 弾性体に予圧縮を与えたもの
 - W 摩擦抵抗を減少する部材, 部品を有するもの
 - X 保護に関するもの, 例. シール
 - Y 取り付けたものに特徴を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/387 ・ ・ ・ 特定方向の剛性を修正する手段を含むもの [6]
 - A 軸方向の荷重のうけるもの, 例. 軸方向移動に対するストッパをもつもの
 - B ・ 弾性スリーブの抜け止めを堅いスリーブに有するもの
 - C 半径方向の荷重をうけるもの, 例. 肉抜で半径方向にやわらかくしたもの
 - D ・ ゴム内に堅い中間スリーブを有するもの
 - E ・ 特定の半径方向荷重をうけるもの, 例. 特定方向に柔らかくしたもの
 - F ・ ・ 弾性の異なるもの; ストッパをもつもの
 - Z その他のもの
- 1/393 ・ ・ ・ 球形または円錐形のスリーブを有するもの [6]
- 1/40 ・ ・ 非弾性中間層で分離された同質要素の層よりなるもの
- 1/41 ・ ・ ・ 一般に円錐状に配置した部材からなるもの [6]
- 1/42 ・ ・ 応力状態によって特徴付けられるもの
- 1/44 ・ ・ ・ おもに圧縮により荷重されるもの
- 1/46 ・ ・ ・ おもに引張りにより荷重されるもの
- 1/48 ・ ・ ・ おもにねじりにより荷重されるもの
- 1/50 ・ ・ ・ おもにせん断により荷重されるもの
- 1/52 ・ ・ ・ 組み合わせられた応力により荷重されるもの
- 1/54 ・ ・ ・ ・ 圧縮およびせん断により荷重されるもの
- 3/00 数個のばねよりなるばね装置, 例. 所要のばね特性をもたせるためのばね装置 (流体ばねを含むもの F16F5/00, F16F13/00)
- 3/02 ・ 鋼または低内部摩擦をもつ他の材料よりなるばねをもつもの

3/04	・ つる巻きばねのみよりなるもの		(F16F7/00J-F16F7/00N 優先)
A	内筒と外筒を組合せたもの	G	・ 金属ばねの緩衝体によるもの
B	多条式に組合せたもの		(F16F7/00J-F16F7/00N 優先)
C	螺旋させたもの (F16F3/04B 優先)	H	・ 異種のばねを組合せた緩衝体によるもの
D	形状記憶合金製ばねと組合せたもの		(F16F7/00J-F16F7/00N 優先)
Z	その他のもの	J	自動車に装備された乗員保護用の緩衝装置に関するもの
3/06	・ ・ ・ 互いの摩擦により減衰しあうように一方のばねが他のばねの外周に配置されたもの	K	・ バンパー装置に関するもの
		L	・ ステアリング装置に関するもの
3/07	・ ・ ガスまたは液体を満たした室と組み合わせられたもの	M	杭打用緩衝体に関するもの
		N	防舷材に関するもの
3/08	・ 高内部摩擦をもつ材料からなるばねをもつもの、例. ゴム	Z	その他のもの
		7/01	・ 遊離粒子間の摩擦を用いるもの、例. 砂 [6]
3/087	・ ・ 樹脂または類似の材料で作った数個のばねからなる構成単位 (F16F1/40 が優先) [6]	7/02	・ 共に押しつけあう相対的に回転可能な摩擦表面をもつもの (F16F7/01 が優先; 部品の 1 つがばねであれば F16F13/02) [6]
3/093	・ ・ ・ ばねが異なる材料からなるもの、例. 異なる種類のゴムを有するもの [6]	7/04	・ ・ 回転軸の方向にもつもの
		7/06	・ ・ 回転軸に垂直または傾いた方向にもつもの
3/10	・ ・ 低内部摩擦をもつ鋼鉄またはその他の材料で作られたばねと組み合わせられたもの	7/08	・ 互いに直線的に動き得る摩擦表面をもつもの (F16F7/01 が優先) [6]
		7/09	・ ・ シリンダ・ピストン型であるもの [6]
A	つる巻きばねを有するもの	7/10	・ 慣性効果を用いるもの
D	・ ばね定数が不連続に変化するもの	7/104	・ ・ 慣性部材が弾性的に取付けられるもの [6]
H	板ばねを有するもの		
K	ばね定数が不連続に変化するもの [D 優先]	7/108	・ ・ ・ 合成樹脂ばね上に取付けられるもの [6]
M	座屈作用によって非線形特性を得るもの		
Z	その他のもの	7/112	・ ・ ・ 流体ばね上に取付けられるもの [6]
3/12	・ ・ ・ 鋼鉄ばねがゴムばねと接触しているもの、例. それに埋め込まれているもの [6]	7/116	・ ・ ・ 金属ばね上に取付けられるもの [6]
		7/12	・ 部品の可塑的変形を用いるもの
A	つる巻きばねが高内部摩擦材に接触しているもの	7/14	・ ケーブル支持形のもの、すなわち摩擦により取り付けられたループを形成するケーブルを用いるもの
B	つる巻きばねが高内部摩擦材にうめ込まれているもの		
Z	その他のもの	9/00	減衰媒体として流体またはその均等物を用いるばね、振動減衰装置、緩衝装置、またはこれらと同様の機能を持つ組み立てられた運動減衰装置 (F16F5/00 が優先; 膨脹可能な弾性体への弁の取付け B60C29/00; 流体制動機構をもつドア開閉装置 E05F)
5/00	液体が圧縮、例. 絞り作用と結合した、によりばねのような作用をする液体ばね; 液体ばねを含む装置の組み合わせ		
6/00	磁石ばね; 流体磁石ばね		
7/00	振動減衰装置; 緩衝装置 (流体を用いるもの F16F5/00, F16F9/00; 回転機構に特有のもの F16F15/10)	A	ガススプリング
		B	・ 流路開閉によって長さを調整するもの
A	緩衝器に関するもの (F16F7/00J-F16F7/00N 優先)	C	シリンダクッション
		Z	その他
B	・ 緩衝要素がゴムまたは合成樹脂であるもの (F16F7/00J-F16F7/00N 優先)	9/02	・ ガスのみを用いるもの
		9/04	・ ・ 可撓壁をもつ室の中にあるもの
C	・ 緩衝要素が金属ばねであるもの (F16F7/00J-F16F7/00N 優先)	9/05	・ ・ ・ 可撓壁がローリングダイヤフラム型であるもの [5]
D	・ 緩衝要素が異種のばねの組合せであるもの (F16F7/00J-F16F7/00N 優先)	9/06	・ ガスおよび液体の両方を用いるもの
		9/08	・ ・ 可撓壁をもつ室の中にあるもの
E	機構の緩衝に関するもの (F16F7/00J-F16F7/00N 優先)	9/084	・ ・ ・ 可撓壁内に封じ込められたガスばねからなるもので、その壁が減衰流体と接触していないもの、すなわち、減衰シリン
F	・ ゴムまたは合成樹脂の緩衝体によるもの		

F 1 6 F

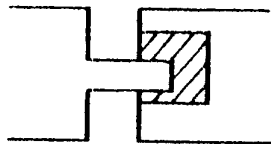
	ダに外側から取り付けたもの[6]	P	・フリーピストン
9/088	・・・・シリンダ内の単筒型制振器のピストン棒上または複筒型制振器の内筒に備えられた可撓壁を有するガスばねからなるもの[6]	Q	案内, 振れ防止
		R	潤滑
		S	検出, 表示
		T	サブタンク
9/092	・・・・複筒型制振器の筒の間に備えられた可撓壁を有するガスばねからなるもの[6]	U	安全装置
		V	空気ばね細部, 例. 制御弁, 可撓膜
		Z	その他
9/096	・・・・制振器の上端または下端に, または制振器とは別に, または制振器の側面に備えられた薄膜型の水と空気的作用による緩衝器からなるもの[6]	9/34	・・・・特殊な弁構造 (一般的な弁 F16K) ; 絞り口の形, 構造
		9/342	・・・・計量ピンにより作用する絞り口
9/10	・液体のみを用いるもの; その性質に重要性のない流体を用いるもの	9/344	・・・・渦巻流体通路[6]
		9/346	・・・・シリンダ壁に配置されたスロットの形をした絞り口
9/12	・・・・流体中で回転する 1 つ以上の回転翼をもつ装置で, 絞り効果が重要でないもの	9/348	・・・・互いに反対方向に作動する環状円盤形絞り口
9/14	・・・・室の中で自由に動く 1 つ以上の部材, 例. ピストン, 翼, を持つ装置で絞り効果を用いるもの	9/36	・・・・ピストン棒の密封装置, 案内を含む特殊な密封装置
A	回転型	9/38	・・・・保護, 美観のためのカバー
Z	その他	9/40	・・・・あわ立ち防止装置
9/16	・・・・有効部分の直線運動のみを含んでいるもの	A	リザーバ室からシリンダ室へのガスの流入防止
		B	流速, 流れ方向制御
9/18	・・・・2 つ以上の作用空間に分けられている密閉されたシリンダおよびピストンをもつもの	Z	その他
		9/42	・・・・冷却装置
9/19	・・・・1 つのシリンダをもつもの	9/43	・・・・充てん装置, 例. ガス供給用
9/20	・・・・シリンダの両端を通して伸びているピストン棒をもつもの	9/44	・・・・制振器の手動調節方法; 温度修正と組み合わせた方法 (F16F9/53, F16F9/56 が優先; 温度修正のみ F16F9/52) [5, 6]
9/22	・・・・ピストンまたはプランジャにより密閉され, ただ 1 つの作用空間をそれぞれ有する 1 つ以上のシリンダをもつもの	9/46	・・・・遠隔制御するもの
		9/48	・・・・行程の異なる部分で異なった減衰効果を備えるための調整装置 (F16F9/53, F16F9/56 が優先) [5, 6]
9/24	・・・・1 つのシリンダと, 1 つのピストンまたはプランジャをもつもの	9/49	・・・・流体通路の制限閉塞, 例. 水圧閉塞
9/26	・・・・直列に並んだ 2 つのシリンダと, 共に連結された 2 つのピストンまたはプランジャをもつもの	9/50	・・・・自動減衰調整装置を備える特殊な方法 (F16F9/53, F16F9/56 が優先) [5, 6]
		9/504	・・・・慣性感知手段[6]
9/28	・・・・並列に並んだ 2 つのシリンダと, 共に連結された 2 つのピストンまたはプランジャをもつもの	9/508	・・・・ピストンの運動速度に感応する手段をもつもの[6]
9/30	・減衰媒体として固体または半固体状物, 例. 糊状物, をもつもの	9/512	・・・・制振器への荷重作用または制振器の流体圧力に感応する手段をもつもの[6]
9/32	・細部	9/516	・・・・結果として収縮中の減衰効果が伸長中の減衰効果と異なるもの[6]
A	懸架コイルバネ装置	9/52	・・・・温度変化がある場合 (外部調整と結合されたもの F16F9/44)
B	・バネ受 (F16F9/32C 優先)	9/53	・・・・流体の粘度を変化させることにより減衰特性を調整する方法, 例. 電磁氣的に [5]
C	・緩衝室内に配置されるもの, 例. フロントフォーク内に配置されるもの		
H	シリンダ構造	9/54	・・・・取付部の装置
J	・シリンダ筒体	9/56	・・・・ばねまたは制振器の長さを調節または固定するための手段, 例. 行程の終点における[6]
K	・端部閉塞 (F16F9/32Q, F16F9/36 優先)		
L	ピストン構造 (F16F9/34 優先)	A	シリンダとピストンの相対位置保持装置
M	・ピストンリング		
N	・ピストンロッド		

B	・伸切時ロック装置	Z	その他のもの
Z	その他	13/12	・・・単一室制振器 (F16F13/14 が優先) [6]
9/58	・行程制限止め, 例. シリンダの外側でピストン棒上に配置されるもの (F16F9/49 が優先) [6]	13/14	・・・ブッシュ型式の構成単位 [6]
A	切り時緩衝緩和装置, 例. リバウンドストップ機能を有する装置	A	オリフィスの構造
B	最圧縮時緩衝緩和装置, 例. パウンドストップ機能を有する装置	B	製造;組立;支持;取付け
Z	その他	Z	その他のもの
11/00	流体の摩擦, 減衰両作用を用いる振動減衰装置または緩衝装置	13/16	・・・特に軸荷重を受けるのに適合したものの [6]
13/00	振動減衰装置, 緩衝装置, または流体ばねとともに非流体形のばねを含んだばね装置 (F16F5/00 が優先)	13/18	・・・平衡室の位置または形状に特徴のあるもの, 例. 平衡室が合成樹脂ばねを包囲するかまたは環状であるもの (F16F13/14 が優先) [6]
13/02	・ばねと制動手段との摩擦接触により減衰するもの (摩擦作用のつる巻きばね F16F3/06)	13/20	・・・空気ばねからなることに特徴のあるもの (F16F13/22 が優先) [6]
A	ばね作用を受ける摩擦部材と摺動面との摩擦によるもの	13/22	・・・動的制振器からなることに特徴のあるもの (慣性効果を用いる制振器それ自体 F16F7/10) [6]
B	・摺動面が円筒内面と球面支承部であるもの, 例. 洗濯槽の支持部	13/24	・・・構成単位の中央部が一つの部材で支持され, 構成単位の両端が単一の他の部材で支持されているもの, すなわち, ダブルアクティングマウント [6]
C	ばねが摺動面と直接摺動接触するもの	13/26	・外部状態に感応する調節または調整装置に特徴のあるもの [6]
D	・摺動面がばねとばね被覆材の被覆面であるもの	A	外部加圧手段による流体室内圧力の調整によるもの
Z	その他のもの	B	・外部圧力制御流体によるもの
13/04	・合成樹脂ばねと制振器の両方からなるもの, 例. 摩擦制振器 [6]	C	複数容器の流体室の相互連通によるもの
13/06	・制振器が流体制振器であるもの, 例. 制振器の流体室の壁部分を形成しない合成樹脂ばね (F16F13/26 が優先) [6]	D	流体室内に設けられた流体通路の開閉制御によるもの
13/08	・・・制振器の流体室の壁の少なくとも一部分が合成樹脂ばねで形成されているもの (F16F13/20-F16F13/24 が優先) [6]	E	流体室内に設けられたオリフィスの絞り制御によるもの
13/10	・・・壁のすくなくとも一部が可撓膜または類似のもので形成されているもの (F16F13/12-F16F13/18 が優先) [6]	Z	その他のもの
A	流体入りゴム防振支持装置, 例. エンジンマウント	13/28	・・・とくにブッシュ形式の構成単位に適合するもの (F16F13/30 が優先) [6]
B	・制振, 防振のための制御, 調整	13/30	・・・流体の粘性を変える手段からなるもの, 例. 磁性流体または電気粘性流体 [6]
C	・流体室内に設けられた異径の複数固定オリフィスによるもの	15/00	機構の振動防止 (乗物座席懸架装置 B60N2/50); 不釣合力, 例. 運動の結果として生ずる力, を回避または減少させる方法または装置 (機械または構造物の静的または動的つり合い試験 G01M1/00)
D	・流体室内可動部又は変形部による室内圧力の調整によるもの	15/02	・非回転機構, 例. 往復運動機構, の振動防止; 回転機構と共に運動しない部材を用いる回転機構の振動防止 (積層体 B32B; 船の振動防止 B63)
E	・変位規制手段, すなわちストッパ, によるもの	A	振動制御による防振, 例. 能動制振
F	・構造的特徴	B	・車両におけるもの
G	・流体容器及びその流体室の構造と配置	C	質量体を用いる防振 (A 優先)
H	・・・容器壁部の構造	D	振れ止めによる防振
J	・仕切板及びダイヤフラムの構造とその取付け	E	摩擦力を利用した防振
K	・オリフィスの構造	H	防振材を被覆することによる防振 (ゴム被覆 F16F15/08) (Q 優先)
L	・製造;組立;支持;取付け		

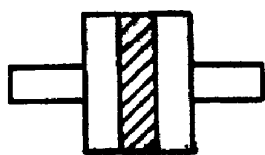
F 1 6 F

相対回転可能な質量の間に用いるもの
(F16F15/16 が優先) [6]

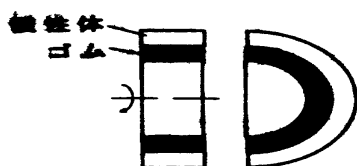
- J 冷却手段を備えたもの
L 回転軸、軸継手用（軸自体の吸振構造 F16F15/10）
M ・ ソ ケ ッ ト を 持 つ も の



- Q ・ 軸の外周面に取り付けるもの
R ・ 軸継手部に取り付けるもの
S ・ 動力伝達部材（プーリー、歯車）用
Z その他
15/121 ・ ・ ・ 弾性部材としてばねを用いるもの、
例. 金属ばね (F16F15/131 が優先) [6]
A 板ばね
B 振動減衰力を変化させる手段を有するもの
(例、遊び、段階作動)
Z その他
15/123 ・ ・ ・ つる巻きばね[6]
A 円周上に配置の複数のつる巻きばね
B 二重、二段式つる巻きばね
C ・ 窓部内の配置に特徴のあるもの（例、入
れ子式）
D 支持具に特徴のあるもの（例、シート、枠）
Z その他
15/124 ・ ・ ・ 合成樹脂ばね, 例. ゴムでできたも
の (F16F15/123 が優先) [6]
A 製造手段に特徴のあるもの
Z その他
15/126 ・ ・ ・ ・ 回転軸を取囲む少なくとも一個
の環状部材からなるもの[6]
A デ ィ ス ク 形 ゴ ム



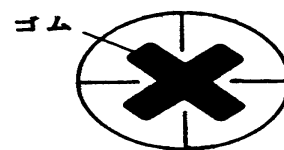
- B 円 筒 形 ゴ ム



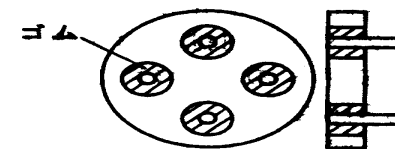
- C 複合型
D 細部に特徴のあるもの
Z その他（係合形）

- 15/127 ・ ・ ・ ・ 他の形式のばねと組合せた合成樹
脂ばねを用いるもの[6]
A 円周上に配置の複数のばね
B 二重、二段式ばね
C ・ 窓部内の配置に特徴のあるもの（例、入
れ子式）
D 支持具に特徴のあるもの（例、シート、枠）
Z その他
15/129 ・ ・ ・ 摩擦減衰手段に特徴のあるもの
(F16F15/131 が優先) [6]
A 振動減衰力を変化させる手段を有するもの
(例、遊び、段階作動)
B ・ ばねとの組合せによるもの
C ・ ヒステリシスに特徴があるもの（例、
ヒステリシスグラフ）
D 細部に特徴のあるもの
Z その他

- 15/131 ・ ・ ・ 回転系が二個以上の軸と相対回転可
能な質量からなるもの[6]
15/133 ・ ・ ・ 弾性部材としてばねを用いるもの、
例. 金属ばね[6]
A 板ばね
B 振動減衰力を変化させる手段を有するもの
(例、遊び、段階作動)
Z その他
15/134 ・ ・ ・ ・ つる巻きばね[6]
A 円周上に配置の複数のつる巻きばね
B 二重、二段式つる巻きばね
C ・ 窓部内の配置に特徴のあるもの（例、入
れ子式）
D 支持具に特徴のあるもの（例、シート、枠）
Z その他
15/136 ・ ・ ・ ・ 合成樹脂ばね, 例. ゴムでできた
もの (F16F15/134 が優先) [6]
A 半 径 方 向 突 起 と 係 合 す る も の



- B 軸 方 向 突 起 と 係 合 す る も の

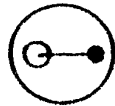


- Z その他
15/137 ・ ・ ・ ・ 弾性部材が異なる形式の二個以
上のばねからなるもの[6]
A 円周上に配置の複数のつる巻きばね
B 二重、二段式つる巻きばね
C ・ 窓部内の配置に特徴のあるもの（例、入

- れ子式)
- D 支持具に特徴のあるもの (例、シート、枠)
- Z その他
- 15/139 ・・・・摩擦減衰手段に特徴のあるもの[6]
- A 振動減衰力を変化させる手段を有するもの
(例、遊び、段階作動)
- B ・ばねとの組合せによるもの
- C ・ヒステリシスに特徴があるもの (例、
ヒステリシスグラフ)
- D 細部に特徴のあるもの
- Z その他
- 15/14 ・機構とともに回転し自由振動する部材
を用いるもの
- A 外部拡張 [ガ バ ナ 型]



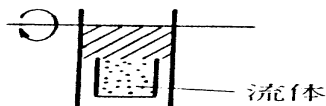
B 内部拡張



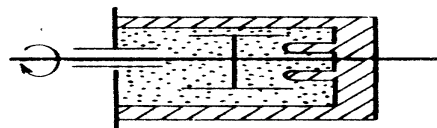
Z その他

- 15/16 ・流体を用いるもの (入力、出力部分が連
結されている装置 F16D)

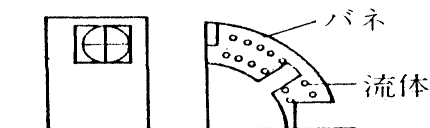
A 流 体 式 慣 性 体



E 流 体 制 動 型



F 継 手 用 [A-E が 優 先]

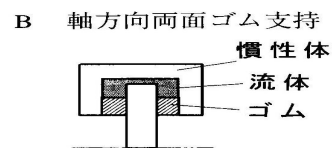


- G 振動減衰力を変化させる手段を有するもの
(例、遊び、段階作動)

- H ・ばねを有するもの
- J ・オリフィスを有するもの
- K ・摩擦部材を有するもの
- L ・ヒステリシスに特徴があるもの (例、ヒ
ステリシスグラフ)
- M 細部に特徴のあるもの
- Z その他
- 15/167 ・・・・慣性部材を有するもの、例、環[6]
- A 流 体 + ゴ ム 支 持 剛 性 慣 性 体



B 軸 方 向 両 面 ゴ ム 支 持



Z その他

- 15/173 ・・・・閉じたハウジング内に備えたもの
[6]

A 摩擦軽減手段を有するもの (例、ベアリン
グ、コーティング)

Z その他

- 15/18 ・電気的方法を用いるもの (発電装置は
H02K)

A 磁気的手段を用いるもの、[例、磁気ダンパ
ー]

Z その他、例、電氣的制御

- 15/20 ・機構の適当な組み合わせまたは運動部分
の相関的調整による回転機構の振動防止

- 15/22 ・慣性力の補正

A 回転体用

B ・クランク機構体用

C 揺動体用

Z その他 [非回転体用]

- 15/24 ・クランク軸機構において、クランク、ピ
ストン、または類似のものの特異な配置
によるもの

A クランク、ピストンまたは類似のものの特
異な配置

B エンジン気筒数と関係するもの [A が優先]

Z その他 [例、クランクケース]

- 15/26 ・クランク軸機構において、その機構と共
に運動する、通常のピストン以外の剛体
質量を用いるもの

A クランク軸部における剛体質量によるもの
[その他]

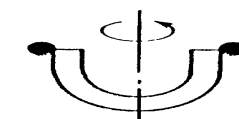
B ・バランサウエイト、カウンタウエイト

C ・直線運動をするバランサ装置

D ・クランク軸

E ・エンジン気筒数と関係するもの

F	バランス軸によるもの		ティンギ、ケース、質量部材の脱落防止 (F16F15/31 が優先) [6]
G	・バランス軸自体に特徴のあるもの	A	回転軸への取付け
H	・細部 [ハウジング, 管路, 軸受, 潤滑]	Z	その他
J	・エンジン気筒数と関連するもの	15/32	・回転体平衡用調節おもりまたは釣合いおもりまたはそれに類するもの, 例. 車両用車輪[2, 5]
K	2本のバランス軸によるもの	A	調節おもりの取付け、回転円盤端面
L	・細部 [ハウジング, 管路, 軸受, 潤滑]		
M	・エンジン気筒数と関連するもの		
N	バランス軸の取付け構造、配置に特徴のあるもの		
P	・2本のバランス軸に特徴のあるもの		
Q	回転、位相の関連付けに特徴のあるもの		
R	・2本のバランス軸に特徴のあるもの		
Z	その他		
15/28	・釣合いおもり; その取付け装置 (ローラ式閉鎖部材 E06B9/62)	B	調節おもりの取付け、回転円盤周面
A	不釣合い回避 [平衡ばね式]		
B	ワイヤ懸垂型平衡おもり		
C	平衡おもりの取付け		
D	平衡おもり自体; 重畳可能な調整おもり	D	調節おもりの取付け、回転軸外周面
E	液圧操作装置用		
Z	その他 [例. リンク機構体用]		
15/30	・はずみ車 (F16F15/16 が優先; 系とともに動く弾性部材または摩擦減衰部材を用いる回転機構の振動防止 F16F15/12; 一般的な回転体 F16C13/00, F16C15/00) [6]	E	調節おもりの取付け、その他
A	材料に特徴のあるもの		
B	・薄板材料からなるもの		
E	摩擦制動部を備えるもの		
P	・周設コイルばねによるもの		
Q	・弾性ゴムを介在するもの		
R	ガバナ、内拡部材を備えるもの	F	流体式おもり [たて型回転装置用はLへ]
S	軸受部	G	切り欠き、ボーリングによる調節
T	・軸受	H	たて型回転装置用 [例. 脱水機]
U	分割型フライホイール		
V	歯車付		
W	付属 [例. 冷却・表示]		
Z	その他		
15/305	・合成樹脂材料からなるもの, 例. 繊維強化プラスチック [FRP] [2006. 01]	J	・剛体おもり [例. 輪体: 振子 etc.]
A	繊維材料からなるもの	K	・球体
Z	その他	L	・流体式おもり [流体バランス]
15/31	・慣性モーメントを変える手段に特徴のあるもの [6]	M	・環状室 2 室分割型
A	回転慣性力が調整可能なもの	N	・流動抵抗体 (例. 邪魔板) 付
B	・フライホイールが複数枚からなるもの	P	・流体式おもり + 剛体おもり [組合わせ]
C	・半径方向移動質量体を備えるもの	C	車両用のバランスウエイト; その配置 (車輪の回転バランスを見る試験機, 測定器等は G01M1/00-1/38 に分類)
D	・ガバナ体	R	・固定式の重錘
E	・球体	S	・ネジによる取付
F	・流体	T	・クリップによる取付
G	・外部制御可能なもの	U	・接着による取付
H	・磁力制御によるもの	V	・移動式の重錘
Z	その他	W	・設置個所に特徴があるもの
15/315	・支持方法に特徴があるもの, 例. マウン		



F 1 6 F

X	・ ・ 車輪に設置するもの
Y	・ ・ ・ ホイールキャップ又はスポークに設置するもの
Z	その他
15/34	・ ・ そのために装置を締付けるもの[5]
15/36	・ ・ 自動的に作動するもの[5]
A	バランス修正制御
Z	その他